

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 クボテック株式会社

上場取引所

東

コード番号 7709 UF

四半期報告書提出予定日

URL http://www.kubotek.com/

2019年11月13日

(役職名) 取締役社長

(氏名) 久保哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 記虎政史

TEL 06-6443-1815

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

(百万円未満切捨て)

四半期決算説明会開催の有無 有

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		J益	経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,243	44.2	77		71		69	56.7
2019年3月期第2四半期	862	45.2	246		130		161	210.8

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 64百万円 (63.7%) 2019年3月期第2四半期 178百万円 (179.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.08	
2019年3月期第2四半期	11.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期第2四半期	3,508	1,391	39.7	101.10
2019年3月期	3,600	1,327	36.9	96.39

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 1,391百万円 2019年3月期 1,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭	
2019年3月期		0.00		0.00	0.00	
2020年3月期		0.00				
2020年3月期(予想)				0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,850	13.0	210		220		230		16.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日公表しております「2020年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付書類8ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	13,830,000 株	2019年3月期	13,830,000 株
2020年3月期2Q	62,159 株	2019年3月期	62,159 株
2020年3月期2Q	13,767,841 株	2019年3月期2Q	13,767,841 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、米中貿易摩擦の長期化が懸念され、先行きの不透明感が増しております。液晶を始めとするフラットパネルディスプレイ(FPD)の分野におきましては、FPDメーカーの設備投資の慎重姿勢が強まり、厳しい受注環境が続きました。

このような環境の中、当社グループでは、製品開発、販売拡大により事業基盤の強化を図ってまいりました。この結果、当第2半期連結累計期間の連結業績は、売上高1,243百万円(前年同四半期比44.2%増)、営業利益77百万円(前年同四半期は営業損失246百万円)、経常利益71百万円(前年同四半期は経常損失130百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は69百万円(前年同四半期比56.7%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

日本セグメントでは、主力製品である画像処理外観検査装置の売上が増加しました。この結果、売上高は983百万円(前年同四半期比94.1%増)、セグメント利益は132百万円(前年同四半期はセグメント損失284百万円)となりました。

米国セグメントでは、CAD/CAMソフト等の売上が増加しましたが、売上原価の増加により損失が増加しました。この結果、売上高は197百万円(前年同四半期比5.5%増)、セグメント損失は56百万円(前年同四半期はセグメント損失0.9百万円)となりました。

韓国セグメントでは、画像処理外観検査装置の売上が減少しました。この結果、売上高は62百万円(前年同四半期比62.9%減)、セグメント損失は17百万円(前年同四半期はセグメント利益19百万円)となりました。

(2)財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少しました。流動資産は売上債権の減少44百万円、棚卸資産の減少23百万円などにより、97百万円減少しました。固定資産はほぼ変動がありませんでした。

負債は、前連結会計年度末に比べ156百万円減少しました。流動負債は仕入債務の増加104百万円、関係会社整理 損失引当金の減少32百万円などにより、68百万円増加しました。固定負債は長期借入金の減少などにより、225百万 円減少しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益69百万円の計上などにより、純資産合計が64百万円増加しました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の動向を踏まえ、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。 詳細につきましては、本日公表しております「2020年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想 の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1)四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 260, 197	2, 272, 04
受取手形及び売掛金	736, 530	773, 336
電子記録債権	81, 793	540
商品及び製品	8, 259	6, 25
仕掛品	175, 784	149, 76
原材料及び貯蔵品	42, 142	46, 18
その他	61, 531	20, 75
貸倒引当金	△24, 180	$\triangle 24,45$
流動資産合計	3, 342, 060	3, 244, 42
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	35, 562	34, 35
その他(純額)	31, 977	28, 78
有形固定資産合計	67, 539	63, 13
無形固定資産		
ソフトウエア	158, 975	169, 67
その他	2, 285	2, 28
無形固定資産合計	161, 260	171, 96
投資その他の資産	101, 200	111,00
繰延税金資産	1,027	96
その他	28, 793	28, 50
貸倒引当金	△238	△20
投資その他の資産合計	29, 582	29, 26
固定資産合計	258, 383	264, 36
資産合計	3, 600, 443	3, 508, 78
負債の部		3, 300, 10
流動負債		
支払手形及び買掛金	266, 251	370, 73
短期借入金		642, 42
未払法人税等	645, 424 9, 645	
賞 与引当金		12, 28
	9, 540	5, 54
関係会社整理損失引当金	32, 430	044.00
その他	343, 810	344, 69
流動負債合計	1, 307, 102	1, 375, 68
固定負債	201 201	200.45
長期借入金	901, 864	683, 15
繰延税金負債	6, 120	4, 30
退職給付に係る負債	50, 652	47, 43
その他	7, 677	6, 24
固定負債合計	966, 314	741, 12
負債合計	2, 273, 416	2, 116, 80

(単	位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 951, 750	1, 951, 750
利益剰余金	△576, 694	△506, 817
自己株式	△81,717	△81,717
株主資本合計	1, 293, 338	1, 363, 214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△747	△1,868
為替換算調整勘定	34, 435	30, 630
その他の包括利益累計額合計	33, 688	28, 762
純資産合計	1, 327, 026	1, 391, 977
負債純資産合計	3, 600, 443	3, 508, 785

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

为201 为是相求时为间		
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日
	至 2018年 9 月 30 日)	至 2019年4月1日
売上高	862, 202	1, 243, 501
売上原価	669, 982	780, 081
売上総利益	192, 219	463, 420
販売費及び一般管理費	439, 198	386, 062
営業利益又は営業損失 (△)	△246, 978	77, 357
営業外収益		
受取利息	90	225
受取配当金	109	188
受取賃貸料	277	-
貯蔵品売却益	125, 701	-
その他	95	249
営業外収益合計	126, 275	662
営業外費用		
支払利息	6, 937	5, 624
為替差損	2, 387	835
その他	180	12
営業外費用合計	9, 505	6, 472
経常利益又は経常損失(△)	△130, 208	71, 548
特別利益		
固定資産売却益	309, 044	-
関係会社清算益		1, 483
特別利益合計	309, 044	1, 483
特別損失		
特別退職金		1, 456
特別損失合計	<u> </u>	1, 456
税金等調整前四半期純利益	178, 836	71, 574
法人税等	17, 445	1, 697
四半期純利益	161, 391	69, 876
親会社株主に帰属する四半期純利益	161, 391	69, 876

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	161, 391	69, 876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	496	△1, 120
為替換算調整勘定	17, 009	△3, 805
その他の包括利益合計	17, 506	△4, 926
四半期包括利益	178, 897	64, 950
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178, 897	64, 950
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間
	(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	178, 836	71, 57
減価償却費	103, 572	79, 37
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	748	29
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△4, 00
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1, 571	△3, 22
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	-	△32, 43
受取利息及び受取配当金	△199	△41
支払利息	6, 937	5, 62
為替差損益(△は益)	951	94
有形固定資産売却損益(△は益)	△309, 044	
売上債権の増減額(△は増加)	10, 970	42, 95
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20, 167	23, 48
仕入債務の増減額(△は減少)	△249, 929	106, 06
未収消費税等の増減額(△は増加)	42, 029	14, 38
未払消費税等の増減額(△は減少)	3, 635	24, 18
その他	\triangle 12, 942	10, 83
小計	△243, 030	339, 65
利息及び配当金の受取額	197	41
利息の支払額	$\triangle 7,741$	△5, 31
法人税等の支払額	△16, 763	△87
営業活動によるキャッシュ・フロー	△267, 337	333, 87
資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1,293$	$\triangle 1,35$
有形固定資産の取得による支出	△13, 643	△5, 88
有形固定資産の売却による収入	544, 821	
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 422$	
ソフトウエアの取得による支出	△92, 186	△81, 30
その他	△64	
投資活動によるキャッシュ・フロー	437, 210	△88, 54
†務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△700, 000	
長期借入れによる収入	1, 300, 000	
長期借入金の返済による支出	△233, 000	△221, 71
財務活動によるキャッシュ・フロー	367, 000	
見金及び現金同等物に係る換算差額	△12, 771	<u></u> ∆11, 77
見金及び現金同等物の増減額(△は減少)	524, 101	11, 84
見金及び現金同等物の期首残高	1, 067, 746	2, 228, 52
見金及び現金同等物の四半期末残高	1, 591, 847	2, 240, 37

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		△ ⊒.	
	日本	米国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	506, 484	187, 456	168, 261	862, 202
セグメント間の内部売上高 又は振替高	35, 264	5, 817	23, 654	64, 737
計	541, 748	193, 273	191, 916	926, 939
セグメント利益又は損失(△)	△284, 432	△989	19, 903	△265, 519

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(固定資産の譲渡による資産の著しい減少)

当第2四半期連結会計期間において、京都第三工場の土地・建物を譲渡したことにより、前連結会計年度の末日に比べ「日本」のセグメント資産が236,404千円減少しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

損失	金額
報告セグメント計	△265, 519
セグメント間取引消去	2, 688
内部利益の調整額	12, 849
貸倒引当金の調整額	3, 002
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△246, 978

- 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		♦	
	日本	米国	韓国	合計
売上高				
外部顧客への売上高	983, 324	197, 803	62, 374	1, 243, 501
セグメント間の内部売上高 又は振替高	117, 160	_	9, 656	126, 817
計	1, 100, 485	197, 803	72, 030	1, 370, 319
セグメント利益又は損失(△)	132, 063	△56, 765	△17, 576	57, 720

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	57, 720
セグメント間取引消去	2, 642
内部利益の調整額	△692
貸倒引当金の調整額	17, 687
四半期連結損益計算書の営業利益	77, 357

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。